フィールドスタディーズ（学外学修）協力機関および学修テーマ

協力機関名（五十音順）		学修テーマ
株式会社エヌ･シー･エス		業界（IT）･地域の理解を通じて、業界･企業の魅力を高める企画･提案
新日鉄住金ソリューションズ株式会社		医療･介護領域のデータを活用したサービスの企画･構想
株式会社第四銀行	朝日酒造株式会社 亀田製菓株式会社 佐藤食品工業株式会社 有限会社高儀農場 株式会社新潟クボタ 株式会社新潟ケンベイ	新潟県内企業の見学による産業理解プログラム。農業･食に関係する企業見学、新潟県の特徴的な産業に関する業界理解
新潟経済同友会	一正蒲鉾株式会社	食品業界および当社の現状理解と課題分析を通じ、学生の視点による自由な発想の商品企画･提案
	金井度量衡株式会社	広報戦略におけるHP･SNS等の重要性に着目し、学生目線でのリニューアル企画提案
	株式会社キタック	仕事内容や会社の魅力･社会的重要性を伝える会社案内パンフレットを、学生視点で企画提案
	株式会社シアンス	学生採用向けWebサイトのリニューアル企画･提案
	株式会社たかだ	阿賀町の観光資源の掘り起し～「ホテル角神」周辺の観光資源の発掘と物産、行事の企画提案～
	福田道路株式会社	建設業の重要な役割と魅力を社会に認識してもらうための様々な事業活動の提案
新潟県労働金庫		新潟ろうきん「笑顔プロジェクト」への参加を通じた、女性･若者への業界アピール企画
新潟市	坂井輪中学校区 まちづくり協議会	地域活動への参加を通じて、地域コミュニティを支える仕組みを理解し、地域活動の活性化を提案
	大学連携新潟協議会	同協議会と実施している政策提案事業「キャンパスからの提言」への参加を通じて、新潟の魅力を高める方策などを提案
NCV株式会社ニューメディア新潟センター		夏の高校野球中継や創生学部で展開されている学外学修の取材･放送を通じて、ケーブルテレビとして「伝えること」の意義を考察
株式会社福田組		社会インフラ（建設･土木）に関わる建設業の企業活動をリサーチし、建設業界に向けた、自由な企画･提案
富士ゼロックス新潟株式会社		ビジネスの基本としてのお客様を知る活動を通して、課題解決策を提案する

〈問い合わせ先〉

真の強さを学ぶ。
新潟大學
新潟大学創生学部
学務課学務係

〒950-2181　新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050番地
Tel.025-262-6998　http://create.niigata-u.ac.jp

新潟大学創生学部
ホームページQRコード

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

（発行:2017年5月発行）

学びを創り、未来を生む。

新潟大学創生学部

フィールドスタディーズ

（学外学修）

真の強さを学ぶ。
新潟大學

創生学部の教育理念と目標

創生学部は、総合大学である新潟大学の豊富な教育資源を活用して、学生自らのキャリア形成を意識して定める自分の課題と目標を持って学修する「到達目標創生型」の学位プログラムを提供しています。

創生学部では、課題解決型学修中心の授業科目による「リテラシー※学修」と自ら選択する専門領域の学修によって、多面的で複雑化した社会における課題を抽出し、その解決に必要な知識を獲得でき、分野の異なる他者と協働して、論理的思考と科学的根拠に基づいた課題解決ができる人材の育成を目指しています。

※リテラシーとは、複数の領域の見地から物事を「視る力」、異なる環境（状況）に「適応する力」、他者と協働するプロジェクト等を「コーディネイトする力」といった生涯にわたって学修し続けるために必要な能力と定義しています。

フィールドスタディーズで身につく力

- **協働する力・対話力**

- **課題発見・分析力**

- **挑戦する態度・姿勢**

フィールドスタディーズ（学外学修）とは？

企業や自治体など、学外のフィールドに出て行き、グループで活動を行う授業です。グループごとに現場の方々のサポートを得ながら課題を発見し、学生主体の企画や提案の一連のプロセスによって、社会の課題を体感し、大学での学修意識の転換を図ります。授業は学外で行う4週程度のフィールドワークのほか、学内で行う事前・事後学修によって構成されています。

フィールドスタディーズ（学外学修）活動内容［第2ターム（6月～8月）毎週火・水・木曜日］

事前学修

1週目

- 授業ガイダンス
- 全体レクチャー（外部講師）

2週目

- 個人目標設定・グループ編成
- フィールド事前調査
- グループ目標設定

学外学修：グループごとにフィー ルドで集中的に学修

3週目

- フィールドに関する事前レクチャー
  - グループ単位での活動をおこなう。（1グループ3～5名）

4週目

- 各フィールドでの学修
  - 学修内容や課題は協力機関と調整の上、決定する。

5週目

- 学外での活動は「毎週火・水・木曜日 9:00～17:00」とする。

6週目

- フィールドにおける学修のまとめ
  - 学外学修期間は、学外での学修を中心とするが、必要に応じて学内での学修をおこなう。

事後学修

7週目

- 事後学修ガイダンス
- グループでの学修成果のまとめ（プレゼン準備）

8週目

- プレゼンテーション講評
- レポート提出・評価

確かな自分を創る４年間

1年次

ものごとにチャレンジする姿勢を育てる

学び続ける習慣をつくる

フィールドスタディーズ（学外学修）

第2ターム（6月～8月）に実施。
社会の課題を発見するために、地域・産業界での学修を行います。

2年次

グローバルに活躍するための語学力を習得する　or　課題を分析するためのデータ処理の方法を学ぶ

3年次

専門領域を深める

課題を把握し分析する技術を身につける

4年次

課題解決のための実践力を強化する

大学院進学に備えて研究能力を高める

課題探究学修科目（PBL）

社会の課題を多角的に分析し、解決策を探る視点を養います。

領域学修科目

22の専門領域から選んで、課題解決に役立つ知識・技能を学びます。

ソリューションラボ

専門分野の知識を総合的に活用し、課題解決を実践します。

協力機関〈五十音順〉

朝日酒造株式会社
一正蒲鉾株式会社
株式会社エヌ・シー・エス
金井度量衡株式会社
亀田製菓
株式会社キタック
佐藤食品工業株式会社
株式会社シアンス
NS Solutions
第四銀行
タカギ農場
株式会社たかだ
株式会社新潟クボタ
NIIGATA KEIZAI DOYUKAI
株式会社新潟ケンベイ
ろうきん
新潟市
新潟センター
株式会社福田組
福田道路株式会社
FUJI xerox